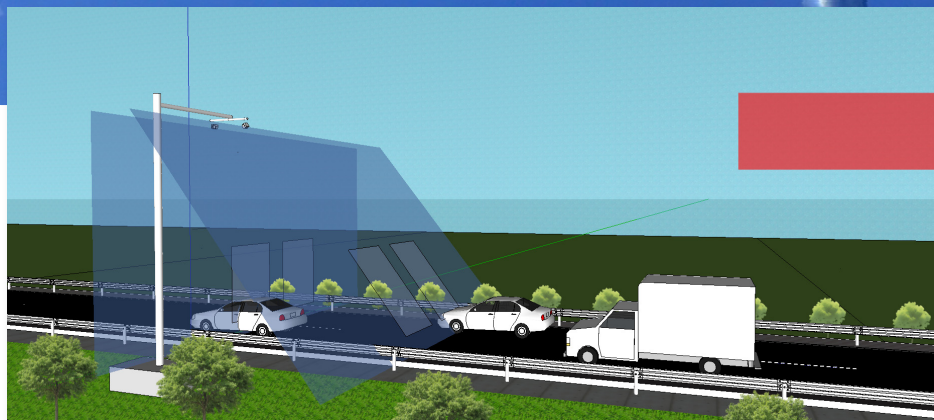


レーザ式車両検知器

既存の構造物へ取り付け可能。
設置の際に路面を掘削する必要なし。



検知精度は95%以上と高精度 シンプルな計測原理。

雨・雪・霧などに対する誤判定防止のアルゴリズムを内蔵。

遠隔からの状態監視 昼⇄夜に渡る環境変化の影響がありません。

詳しい製品紹介動画はQRコードからご覧ください。



仕様

センサ部	レーザ光波長		905nm
	性能	車線数	最大3車線
		車両速度	1～160km/h
		車両分解能	2.3m以上の車間距離で走行する車両の分別が可能
		交通量検知精度	95%以上（設置条件を満足させた場合）
		検知距離	25m（車両の検出可能距離）
		車長測定精度	±50cm
		車速測定精度	±5km/h
	環境条件		温度:-20～+50℃ 湿度:20～85%
	筐体	材質	アルミ合金ダイカスト 保護等級IP67
		寸法/重量	W155mm×H185mm×D160mm 3.7kg
制御部	出力形式		LAN（Ethernet）
	出力信号		交通量（レーン別,車種別） 平均車速（レーン別） 占有率（レーン別）各1分毎
	時間管理		管制室コンピュータ時刻と同期
	故障検出		動作中のレーザセンサ故障を検知
	動作モニタ		保守コンソールにより動作状態確認
	環境条件		温度:-20～+50℃ 湿度:20～85% 標高:1000m以下
	電源		AC100～200V 周波数50/60Hz 消費電力500VA以下
	筐体	材質	SUS304 厚さ2mm 保護等級IP63相当
		寸法/重量	W400mm×H700mm×D350mm /約70kg（遮へい板なし）

3車線を
同時検知！

設置例



路肩張出柱(単独柱)

路肩から
計測可能！



道路情報板支柱共架



門型柱共架

特許取得(第6007395号)

レーザ式車両検知器はループコイル式車両検知器と比較して、路面上での作業がなく施工性に優れ、交通規制等による交通渋滞やエネルギー浪費が削減できます。その結果、CO2排出量を削減することで地球温暖化の緩和に貢献します。



私たちは持続可能なインフラの運用を通して
SDGsの実現に全力を尽くします。

[販売代理店]



株式会社 ジェイファスト

<https://www.j-fast.co.jp/>

[製造元]

SO HATSU

株式会社 創発システム研究所
<https://www.sohatsu.com>

カタログ記載内容 2023年9月現在